(臨床研究に関する公開情報)

長崎医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の 方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解でき ない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。 なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできな い内容もありますのでご了承ください。

「研究課題名」 極低出生体重児における母乳栄養とその後の発育発達との関連について

「研究責任者」 教育センター初期研修医 松尾 友里子

[研究の背景] 母乳栄養は栄養、免疫防御、母子間の愛着形成など様々な面において有益であるといわれており、さらに神経発達に関しても同様であるとの報告があります。しかし本邦において母乳栄養と長期的な発育発達予後との関連について検討した報告は少なく、未だ明確な結論は得られていない状況です。

[研究の目的] 母乳栄養とその後の発育発達との関連について後方視的に検討し、母乳栄養が神経発達に及ぼす影響について明らかにすることを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2012年1月1日~2014年12月31日の間に長崎医療センター NICU に入院した 出生体重 1500g 未満の新生児

- ●研究期間:倫理審査委員会承認日~2019年3月31日
- ●利用するカルテ情報

出生体重、出生週数、性別、生後1ヶ月・退院時の母乳栄養の有無

1歳半・3歳の発育(身長・体重・頭囲)、発達指数

●情報の管理

情報は、長崎医療センター内で集計、解析が行われ、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

この研究は、長崎医療センターのみで行われます。

「個人情報の取扱い〕

研究に利用する情報には個人情報が含まれますが、お名前、住所など、個人を直ちに 判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名 前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診 療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究責任者が責任をもって適切に 管理いたします。

情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や 学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しませ ん。

[問い合わせ先]

国立病院機構長崎医療センター

研修医 松尾 友里子

小児科 末永 英世

電話番号:0957-52-3121(代表)